

経営比較分析表（令和3年度決算）

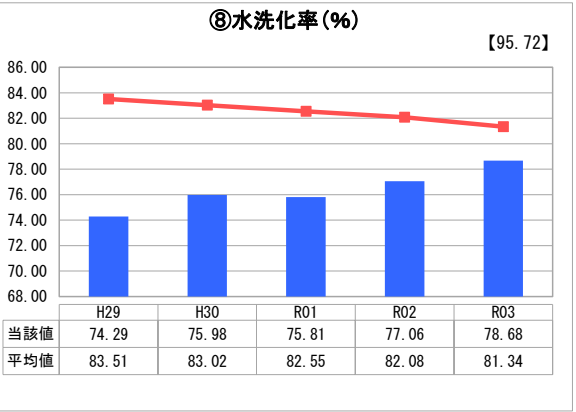
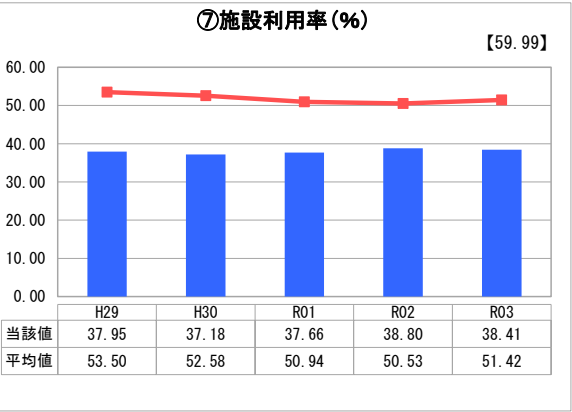
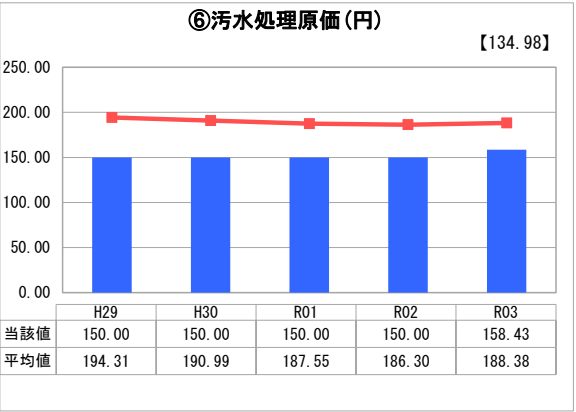
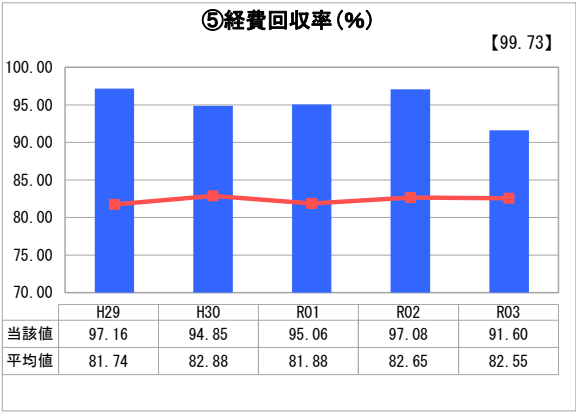
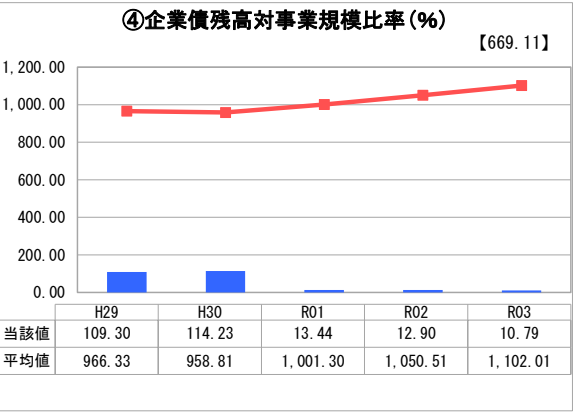
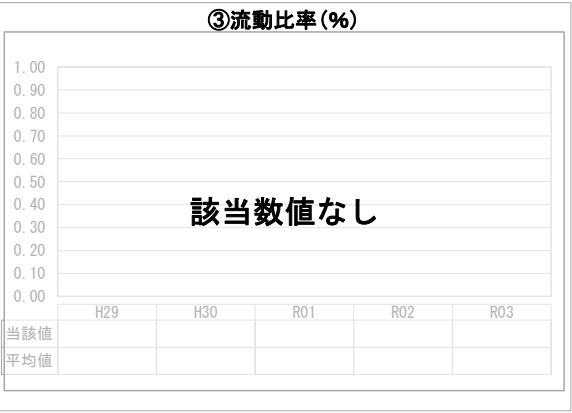
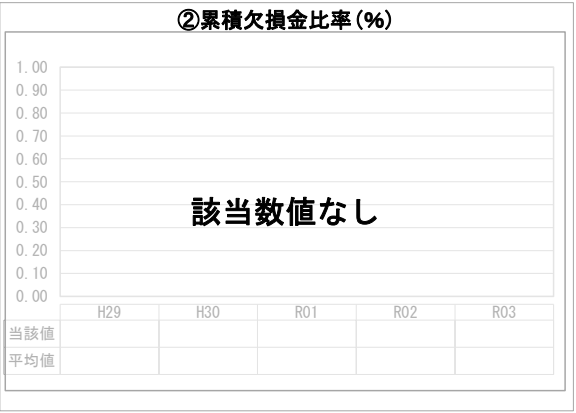
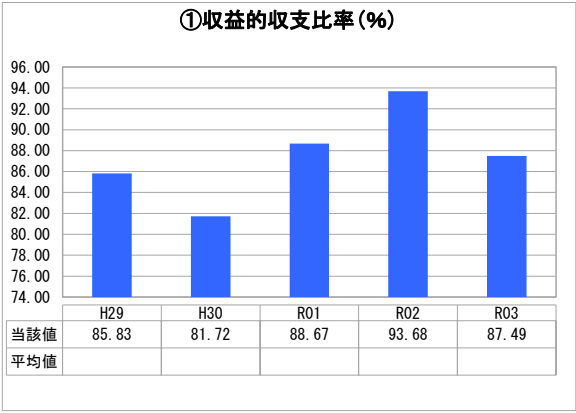
宮崎県 国富町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	41.18	105.62	2,552

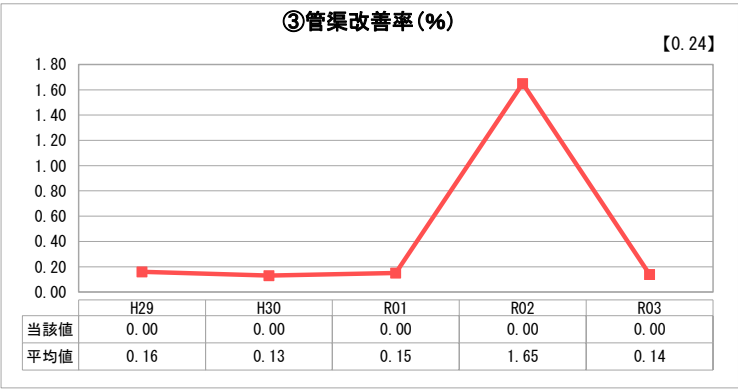
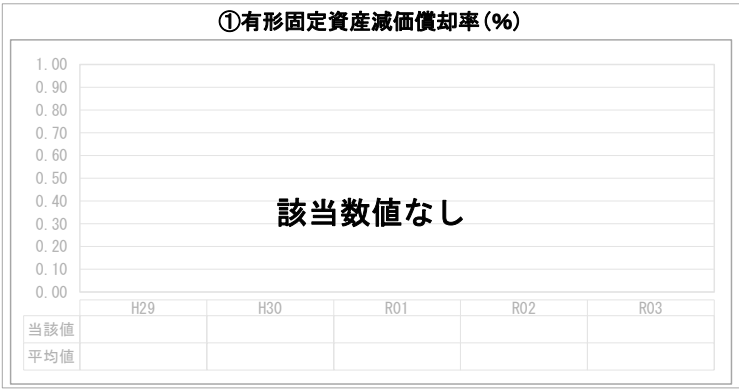
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,923	130.63	144.86
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
7,749	2.57	3,015.18

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は、前年と比較すると減少しています。節水機器の普及や人口減少による使用料の減少が起因しています。今後も減少が予測されることから財源確保に努める必要があります。

④企業債残高対事業規模比率は、類似団体と比較すると低い水準にあります。

⑤経費回収率は100%を下回っています。污水处理にかかる費用を使用料だけでなく、一般会計からの繰入金で賄っていることを表しています。

⑥污水处理原価は、経年で比較しても類似団体より安価であり、低コストで污水处理ができていますと表しています。

⑦施設利用率は経年で比較しても類似団体より低くなっています。要因としては全体計画区域の縮小が挙げられます。

⑧水洗化率は増加傾向です。今後も下水道接続促進に取り組み、下水道区域内接続率の向上に努めます。

2. 老朽化の状況について

現在、管渠について老朽化対策が必要な状況ではありません。

全体総括

平成14年供用開始以降、管渠及び施設について耐用年数を超えていません。一部機器類については更新時期を迎えており、計画的に更新を行っています。

また、令和4年度より包括的民間委託による効率化や技術力の向上に向けて取り組んでおり、次年度からは公営企業会計に移行するためストックマネジメント及び経営戦略の見直しを行い、それに基づく点検調査を実施する予定です。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。